



平成30年4月4日

入札の実施について（公告）

公益社団法人 中央畜産会
副会長 姫田 尚



この度、下記により一般競争入札を執行するので、公告します。

1. 競争入札に付す事項

(1) 名称

平成30年度大家畜・養豚特別支援資金に係る貸付条件改定に伴う畜産
特別資金システム修正業務

(2) 仕様書等

仕様書による。

(3) 数量

一式

(4) 納入期限

平成30年6月18日

(5) 納入場所

公益社団法人中央畜産会

2. 競争入札に参加する者に必要な資格等に関する事項

入札に参加する者は次の(1)から(3)及び(6)から(7)の要件を
すべて満たし、かつ(4)または(5)の要件を満たすことを必要とする。

(1) 契約を締結する能力を有しない者または破産者で復権を得ない者に該当
しない者であること。

(2) 本会との契約等において、次のいずれかに該当すると認められる者は、
その事実があった後、2年が経過していない場合は、本入札に参加でき

ない。

- ① 契約の履行にあたり故意に若しくは製造を粗雑にし、又は物件の品質若しくは数量に関しての不正行為をした者
 - ② 公正な競争の執行を妨げた者又は公正な価格を害し若しくは不正な利益を得るために連合した者
 - ③ 落札者が契約を結ぶこと又は契約者が契約を履行することを妨げた者
 - ④ 監督又は検査の実施にあたり職員の職務の執行を妨げた者
 - ⑤ 正当な理由がなくて契約を履行しなかった者
 - ⑥ ①から⑤に該当する事実があった後2年を経過しない者を、契約の履行にあたり代理人、支配人その他の使用人として使用した者
- (3) (2)の規定に該当する者を入札代理人として使用する者は、本入札に参加できない。
- (4) 公益社団法人中央畜産会において、電算システムの開発若しくは運営の実績を有している者であること。
- (5) (4)に該当しない者の場合にあつては、当該入札にかかる公告の日までに国の競争参加資格（全省庁統一資格）平成28・29・30年度「一般競争参加資格名簿に登録されていて、関東甲信越地域の役務の提供の「A」「B」又は「C」の等級に格付けされている者であること。
- (6) 一般財団法人日本情報経済社会推進協会の付与するプライバシーマークか、ISOの付与する同等の個人情報保護に関する認定（ISO/IEC27001等）を受けていること。
- (7) 制度資金、補助金の交付、畜産経営の経営計画作成のいずれかに係るシステム開発及び運用の実績を有している者であること。

3. 入札方法

諸経費、消費税等を含む費用総額をもって入札額とする。

- (1) 入札は入札書を所定の入札箱に投かんして行う。
- (2) 代理人が入札する場合は、入札前に委任状（入札心得 様式第2号）を提出することとする。委任状には、委任者だけでなく代理人の記名押印も必要とする。
- (3) 入札者は、他人の代理を兼ね、代理人は2人以上の者の代理を兼ねることはできないものとする。

4. 説明会日時及び場所

業務仕様に係る説明会は開催せず、平成30年4月4日～同年4月17日の休日・祝祭日を除く10:00～17:00の間での電話での質問を受け付ける。

問い合わせ先は以下のとおり。

東京都千代田区外神田2丁目16番2号 第2ディーアイシービル9階

公益社団法人中央畜産会 資金・経営対策部

住所：東京都千代田区外神田2丁目16番2号

(第2ディーアイシービル9階)

電話：03-6206-0833

担当：秦 久

5. 入札日時及び場所

平成30年4月18日(水) 10時00分

場所：公益社団法人中央畜産会第一会議室

東京都千代田区外神田2丁目16番2号

(第2ディーアイシービル9階)

6. 入札保証金及び契約保証金

免除

7. その他の事項

(1) 入札心得及び仕様書の交付に関する事項

入札に参加する業者は必ず次で定める内容に従い、入札心得及び業務仕様書(以下「入札必要書類」という。)の交付を受けなければならない。

① 交付場所

東京都千代田区外神田2丁目16番2号 第2ディーアイシービル9階

公益社団法人中央畜産会 資金・経営対策部

住所：東京都千代田区外神田2丁目16番2号

(第2ディーアイシービル9階)

電話：03-6206-0833

担当：秦 久

②交付期間

平成30年4月4日～同年4月16日の休日・祝祭日を除く

10:00～17:00

ただし、交付を受ける者は、事前に上記部署に連絡のこと。

(2) 開札場所及び日時

5に同じ。

(3) 入札に係る留意事項

- ①入札は本会の所定場所で所定の日時に実施し、時間に遅れた場合は入札等の資格を失う。郵便、電信等による入札は認めない。
- ②入札書の提出部数は1部とし、誤記、脱落のないよう明瞭に記入し、提出する。
- ③一度提出した入札書を取替、変更及び取消しをすることはできないものとする。
- ④開札の結果、落札者がいないときは、初度の入札に参加した相手方に再度の入札を行う旨伝え、同一条件で直ちにこれを3回まで行う。
- ⑤入札必要書類の交付を受ける者は、書類を受ける際に、資格要件を満たすことを証する書類を提出しなければならない。
- ⑥入札に参加する業者は、必ず入札に係る業務仕様書を確認して疑問点を解明し、契約締結後になって紛争等の起ることのないように仕様規格等に対する見解を統一すること。
- ⑦仕様書の理解が不十分な場合などにより損害を受けた場合は、参加業者の負担とする。

(4) 落札者の決定方法

入札予定価格の範囲内で最も低い金額で入札した者を落札者とする。

落札となるべき同価格の入札をした者が2人以上あるときは、くじ引きにより落札者を決定する。

(5) 契約書作成の要否

要

(6) 予定価格の有無

有

(7) その他

①無効入札

次に掲げる入札は無効とする。

ア 入札書に記載した金額が訂正されている場合

イ 同一の入札について2通以上の入札書を提出した場合

ウ その他入札等に関する条件に違反した場合

②入札金額等に係る消費税等の取扱い

ア 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額をもって契約金額とするので、入札に参加する者は、消費税等を含めた契約金額の総額を入札書に記載すること。

イ 落札者となった者は、落札決定後速やかに消費税等の課税事業者であるか免税事業者であるかを申し出ること。

③契約に関する事務を担当する組織の名称及び所在地

ア 名称 公益社団法人中央畜産会

イ 所在地 東京都千代田区外神田2丁目16番2号

(第2ディーアイシービル9階)

④入札の執行

初度の入札において、入札者が1者の場合であっても入札を執行する。

⑤入札の執行の公開

この入札の執行は、公開しない。

以上

別紙

大家畜・養豚特別支援資金に係る貸付条件改定に伴う畜産特別資金システム修正業務
仕様書

I. 目的

大家畜・養豚特別新畜特資金に係る貸付条件改定（以下「新畜特資金」という。）を現行の畜産特別資金システムにより処理するための機能を追加する。

II. 業務内容

1. 畜産特別資金 利子補給システム

(1)新畜特資金テーブルの構築

畜産特別資金データベースに新畜特資金用のテーブルを構築する。

(2)入力シート

- 1)貸付実行表入力シート
- 2)上乗せ利子補給率内訳表入力シート

(3)データ登録・更新処理

1)貸付実行表

- ①外部データ入力
- ②エラーデータ修正処理
- ③データチェック処理
- ④利子補給マスタ更新処理

2)貸付状況異動表

- ①外部データ入力
- ②エラーデータ修正処理
- ③データチェック処理
- ④利子補給マスタ更新処理
- ⑤経営中止一括処理

3)上乗せ利子補給率内訳表

- ①外部データ入力
- ②エラーデータ修正処理
- ③データチェック処理
- ④マスタ更新処理

4)メンテナンス処理

- ①利子補給マスタメンテナンス処理
- ②上乗せ利子補給率マスタメンテナンス処理
- ③年度別金利ファイルメンテナンス処理
- ④カレンダーファイルメンテナンス処理
- ⑤返還額消し込み処理

5)インフォメーション

- ①貸付対象者別検索画面
- ②都道府県・融資機関別検索画面
- ③組替集計
- ④都道府県別戸数集計
- ⑤指定残高以上融資機関検索画面
- ⑥指定残高以上貸付対象者検索画面
- ⑦貸付資金別借受状況

(4)帳表作成処理

1)貸付処理（1）

- ①出力 1-1 融資機関別償還計画額・利子補給額計算書－Ⅰ 償還計画
- ②出力 1-2 融資機関別償還計画額・利子補給額計算書－Ⅱ 利子補給
- ③出力 2-1 貸付対象者別償還計画額・利子補給額計算書－Ⅰ 償還計画
- ④出力 2-2 貸付対象者別償還計画額・利子補給額計算書－Ⅱ 利子補給

2)貸付処理（2）

- ①出力 6 貸付実行額等実績表
- ②出力 10 利子補給率等一覧表
- ③出力 12-1 特別融通事業貸付実行状況報告書 その1
- ④出力 12-2 特別融通事業貸付実行状況報告書 その2（償還計画額）
- ⑤出力 12-3 特別融通事業貸付実行状況報告書 その3（利子補給予定額）

3)異動修正処理

- ①出力 3-1 融資機関別償還計画額・利子補給額異動修正計算書－Ⅰ 償還計画
- ②出力 3-2 融資機関別償還計画額・利子補給額異動修正計算書－Ⅱ 利子補給
- ③出力 4-1 貸付対象者別償還計画額・利子補給額異動修正計算書－Ⅰ 償還計画
- ④出力 4-2 貸付対象者別償還計画額・利子補給額異動修正計算書－Ⅱ 利子補給

4)支払処理

- ①出力 5 融資機関別利子補給金支払調書

5)決算処理

- ①出力 7 都道府県別貸付残高実績・予定額
- ②出力 8 都道府県別利子補給金交付実績・予定額
- ③出力 13-1 都道府県別利子補給状況
- ④出力 13-2 都道府県別利子補給状況（貸付区分別）
- ⑤出力 14-1 都道府県別利子補給状況一覧 単年度
- ⑥出力 14-2 都道府県別利子補給状況一覧 複数年度

6)返還額取りまとめ処理

- ①出力 9-1 貸付実行状況等異動発生及び利子補給金返還額取りまとめ表 対象外貸付
- ②出力 9-2 貸付実行状況等異動発生及び利子補給金返還額取りまとめ表
繰上償還・経営中止

7)残高一覧表作成処理

①出力 11 貸付対象者別貸付残高一覧表

②出力 17 貸付対象者別当初貸付実行額一覧表

8)貸付状況表作成処理

①出力 19 貸付状況一覧表

②出力 21 貸付実行一覧表

9)資金管理処理

①出力 20 畜産特別資金貸付対象者別貸付残高一覧表

①-1 畜産特別資金貸付対象者別貸付残高一覧表 (CSV ファイル作成)

②出力 22 都道府県別利子補給金額一覧表

②-1 都道府県別利子補給金額一覧表 (CSV ファイル作成)

②-2 融資機関別利子補給金額一覧表 (CSV ファイル作成)

③出力 23 畜産特別資金貸付残高のランク別一覧表

④出力 24 都道府県別貸付残高 (期首) 一覧表

⑤利子補給交付対象者出力

2. 畜産特別資金 計画書システム

(1)新畜特資金テーブルの構築

畜産特別資金データベースに新畜特資金用のテーブルを構築する。

(2)データ登録・更新処理

1)計画入力表

①データ入力 (チェック) 処理

②キー部・基本部エラー修正処理

③データ部エラー修正処理

④計画書マスタ更新処理

2)メンテナンス処理

①計画書マスタメンテナンス

②マスタメンテナンスリスト作成処理

③階層パラメータ

(3)帳表作成処理

1)農家分析表作成処理

①農家分析表

②農家分析表 (フロー)

2)管理表作成処理

①概況表 (経営区分、経営種類別)

②個別時系列比較表 (経営種類別)

3)集計表作成処理 (経営区分、経営種類別)

①全国集計 (全事例/時系列)

②長期時系列組替集計

③組替集計処理

- ④経営比較集計表作成処理
- ⑤集計対象件数一覧表
- ⑥時系列指数の集計表
- ⑦集計結果の概括表
- ⑧階層パラメータ変更処理
- 4)運用処理（1）
- 5)マスタリスト作成処理

3. 畜産特別資金 共通システム

(1)データ登録・更新処理

- 1)融資機関情報メンテナンス処理
- 2)貸付対象者情報メンテナンス処理
- 3)融資機関合併処理

(2)帳票作成処理

- 1)融資機関一覧表
- 2)貸付対象者一覧表
- 3) 貸付対象者情報検索

4. 畜産特別資金 代位弁済処理システム

(1)データ登録・更新処理

1)債務保証データ

- ①データ入力（チェック）処理
- ②エラーデータ修正処理
- ③マスタ更新処理
- ④マスタメンテナンス処理

2)本年度代位弁済額データ

- ①データ入力（チェック）処理
- ②エラーデータ修正処理
- ③マスタ更新処理
- ④マスタメンテナンス処理

3)本年度回収・償却データ

- ①データ入力（チェック）処理
- ②エラーデータ修正処理
- ③マスタ更新処理
- ④マスタメンテナンス処理

(2)帳表作成処理

1)一覧表出力

- ①都道府県別一覧表
- ②融資機関別一覧表

- ③貸付対象者別一覧表
- 2)状況一覧表出力
 - ①経営状況一覧表
 - ②経営状況総括表
 - ③資金別経営状況一覧表
 - ④資金別経営状況総括表
- 3)残高一覧表出力
 - ①貸付対象者別残高一覧表（出力11-2）
 - ②貸付対象者別当初貸付実行額一覧表（出力17-2）
- 4)マスタメンテナンスリスト作成処理

5. 畜産特別資金 計画書エクセルシステム

(1)データ入力処理

- 1)借受者情報入力
 - ①借受者情報入力画面
- 2)経営改善促進計画
 - ①経営改善の計画
 - ②生活改善の計画
 - ③新規投資資金内訳
 - ④買掛未払金
 - ⑤家畜・飼料の棚卸額
 - ⑥流通資産
- 3)経営収支計画
 - ①（個人）償還財源算出表
 - ②（法人）償還財源算出表
- 4)負債整理計画
 - ①借換後の計画
 - ②借換額内訳
- 5)条件緩和総括表
 - ①条件緩和総括表
- 6)借入金年金別約定償還表（条件緩和前）
 - ①年次別約定償還表
 - ②その他の入力
- 7)借入金年金別約定償還表（条件緩和後）
 - ①年次別約定償還表
 - ②その他の入力
- 8)経営改善促進計画
 - ①農家の概要
 - ②経営の概況（個人）

- ③経営の概況（法人）
- ④借換・条件緩和の内容

- 9)計画審査シート
- 10)ヒヤリングシート
- 11)モニタリングシート

(2)入力データ印刷処理

- 1)経営改善促進計画
 - ①経営改善の計画
 - ②生活改善の計画
 - ③新規投資資金内訳
 - ④買掛未払金
 - ⑤家畜・飼料の棚卸額
 - ⑥流通資産
- 2)経営収支計画
 - ①（個人）償還財源算出表
 - ②（法人）償還財源算出表
- 3)負債整理計画
 - ①借換後の計画
 - ②借換額内訳
- 4)条件緩和総括表
 - ①条件緩和総括表
- 5)借入金年金別約定償還表（条件緩和前）
 - ①年次別約定償還表
 - ②その他の入力
- 6)借入金年金別約定償還表（条件緩和後）
 - ①年次別約定償還表
 - ②その他の入力
- 7)経営改善促進計画
 - ①農家の概要
 - ②経営の概況（個人）
 - ③経営の概況（法人）
 - ④借換・条件緩和の内容
- 8)計画審査シート
- 9)ヒヤリングシート
- 10)モニタリングシート

(3)計画書印刷処理

- 1)経営改善促進計画
 - ①経営改善の計画 1
 - ②経営改善の計画 2

2)経営収支計画

- ①（個人）償還財源算出表
- ②（法人）償還財源算出表

3)負債整理計画

- ①借換後の計画
- ②借換額内訳

4)条件緩和総括表

- ①条件緩和総括表

5)借入金年金別約定償還表（条件緩和前）

- ①年次別約定償還表

6)借入金年金別約定償還表（条件緩和後）

- ①年次別約定償還表

7)経営改善促進計画

(4)入力票印刷処理

(5)入力結果出力処理

(6)年次更新処理

II. 業務にあたっての注意事項

- ・改訂業務の実施にあたって、現行システムの仕様等の解析は開発業者側で行う。
- ・システム検収を開発業者側で十分に行う。
- ・物件納品まで2週間に1回ペースで開発業者と中央畜産会とで進捗・検討の打ち合わせを行う。

III. 納品内容

- ①システム本体（本番機にインストール）
- ②システム利用マニュアル
- ③システム設計仕様書・計算仕様書
- ④その他本業務に伴う作成物